

## アプリケーションカタログ 硫酸銅メッキ液中の塩素イオン

関連業界	:	非鉄金属
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	-

### 1. 概要

硫酸銅メッキ液中の塩素イオンの定量は、試料に0.01mol/L 硝酸銀溶液と純水を加えて10分間かくはんした後、電位差滴定法により0.01mol/L チオシアン酸カリウム溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

チオシアン酸カリウム溶液の滴定量から、塩素イオンの濃度を算出します。

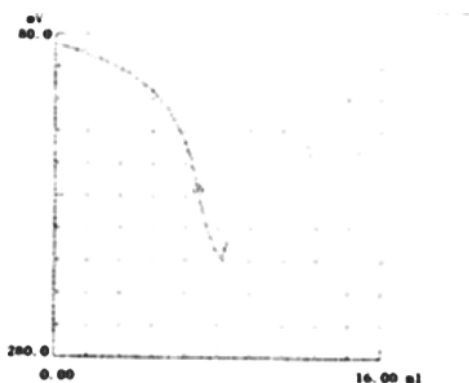
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	銀電極 硫酸水銀型比較電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L チオシアン酸カリウム溶液 ( f=1.009 )
溶媒	:	純水
試薬	:	0.01mol/L 硝酸銀溶液

### 4. 測定例



—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	Chlorine ion (ppm)
1	25.0	7.0845	45.512
2			
平均 偏差 RSD (%)			

—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>